

審査意見への対応を記載した書類（6月）

（目次） 看護学研究科 看護学専攻（M）

1. <「シミュレーション教育」の前提となる看護教育学の順序性の配慮と体系的な配置>

養成する人材像や専門職である看護師等の養成を念頭に置いた看護教育学の分野の特性を踏まえると、保健衛生学分野における各領域における体系的な知見、看護教育に関する諸理論、教育方法及び教育評価等について広い知見を修得することが必要になると考えられる。しかし、教育課程においては、看護学教育における一つの手法である「シミュレーション教育」は、主に「看護シミュレーション教育学特論」「看護シミュレーション教育学演習」「特別研究」で扱っていると見受けられるが、その前提となる看護教育学に関する基礎的な内容が教育課程で担保されているかは必ずしも明らかではない。また、一般的な看護教育学分野を取り扱う「看護教育学特論」「看護教育学演習」についても、それぞれ「シミュレーション教育」を取り扱っていると見受けられる各授業科目と並行した年次で配当されている等、教育課程の体系的・順序性に疑義があることから、妥当であるとは判断できない。このため、「シミュレーション教育」の前提となる看護教育学が順序性に配慮された上で体系的に配置された教育課程となっていることを具体的に説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。（是正事項）…………… 2

2. <図書館の開館時間の対応>

図書館の開館時間について、例えば、最終講義の終了時刻が20時50分までのところ、図書館の閉館時刻は20時00分となっているなど、社会人を含めた本研究科の多様な学生の利便性に配慮した開館時間となっているか判然としない。このため、本学の図書館の開館時間が、受け入れる学生の利便性に配慮し、本研究科の教育研究上支障のないものであることを明確に説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。（改善事項）…………… 8

(是正事項) 看護学研究科 看護学専攻 (M)

1. <「シミュレーション教育」の前提となる看護教育学の順序性の配慮と体系的な配置>

養成する人材像や専門職である看護師等の養成を念頭に置いた看護教育学の分野の特性を踏まえると、保健衛生学分野における各領域における体系的な知見、看護教育に関する諸理論、教育方法及び教育評価等について広い知見を修得することが必要になると考えられる。しかし、教育課程においては、看護学教育における一つの手法である「シミュレーション教育」は、主に「看護シミュレーション教育学特論」「看護シミュレーション教育学演習」「特別研究」で扱っていると見受けられるが、その前提となる看護教育学に関する基礎的な内容が教育課程で担保されているかは必ずしも明らかではない。また、一般的な看護教育学分野を取り扱う「看護教育学特論」「看護教育学演習」についても、それぞれ「シミュレーション教育」を取り扱っていると見受けられる各授業科目と並行した年次で配当されている等、教育課程の体系的・順序性に疑義があることから、妥当であるとは判断できない。このため、「シミュレーション教育」の前提となる看護教育学が順序性に配慮された上で体系的に配置された教育課程となっていることを具体的に説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。

(対応)

ご指摘に沿ってシミュレーション教育の前提となる看護教育学分野で取り扱う「看護教育学特論」について、教育内容を確認した。また「看護教育学特論」と「看護シミュレーション教育学特論」の配置の順序性を見直した。

(説明)

本大学院設置の目的である専門性の高いシミュレーション教育者育成のため、シミュレーション教育者育成の前提となる看護教育学に関する基礎的な内容は、「看護教育学特論」の学習内容に含まれることを確認した。具体的には、学者のレディネスやアンドラゴジーモデル等の学習理論等の理論や教育課程構築、さらに教育方法及び教育評価等が含まれていることを確認した。また、教育課程の構築や教育目標設定の理解を深めるために、ブルームのタキソノミーや看護学士課程におけるコアコンピテンシー等を踏まえた学修内容であることを確認した。

同時に、設置目的に適合したシミュレーション教育者育成のため、上述の「看護教育学特論」を基盤に看護教育技法の1つであるシミュレーション教育を学修できるように「看護シミュレーション教育学特論」の開講時期を変更した(資料1;教育課程の全体像)。具体的には、1年前期に「看護教育学特論」、1年後期に「看護シミュレーション教育学特論」、2年前期に「看護シミュレーション教育学演習」となるようカリキュラムの順序を変更した。

(新旧対照表) 教育課程等の概要 (基本計画書 P5)

| 新 | 旧 |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 看護シミュレーション教育学特論 [配当年次] 1年 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 [配当年次] 1年 前期 |
| 看護シミュレーション教育学演習 [配当年次] 2年 前期 | 看護シミュレーション教育学演習 [配当年次] 1年 後期 |

(新旧対照表) シラバス (P10、P14)

| 新 | 旧 |
|--|--|
| 看護シミュレーション教育学特論 [開講期] 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 [開講期] 前期 |
| 看護シミュレーション教育学演習 [学 年] 2 [開講期] 前期 | 看護シミュレーション教育学演習 [学 年] 1 [開講期] 後期 |

(新旧対照表) 学則 (P10)

| 新 | 旧 |
|---------------------------|---------------------------|
| 看護シミュレーション教育学演習 [年次] 2 | 看護シミュレーション教育学演習 [年次] 1 |

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (P12～17)

| 新 | 旧 |
|---|---|
| <p>IV. 教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(省略)</p> <p>CP-3 シミュレーション教育に関する知見を体系的に収集し理解する能力を養成する科目 (知識・理解)</p> <p>(省略)</p> <p>シミュレーション教育に関する専門的な知</p> | <p>IV. 教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(省略)</p> <p>CP-3 シミュレーション教育に関する知見を体系的に収集し理解する能力を養成する科目 (知識・理解)</p> <p>(省略)</p> <p>シミュレーション教育に関する専門的な知</p> |

識を習得する科目として、「看護シミュレーション教育学特論」を1年後期に専門基礎科目に配置する。シミュレーション教育の基盤となる多様な学習理論や教育設計モデルの活用、教育技法、教材開発技法等について、国内外の書籍・研究論文等を活用しながら系統的に学習する。また、国内外のシミュレーション教育に関する研究や資料等から収集した知見を収集し、それらを体系的にまとめる中でシミュレーション教育を実践する教育者や研究者に求められる能力や日本におけるシミュレーション教育普及の課題、および学術的発展の可能性について考察する。さらに、VRや本学のオリジナル教材であるミッションタウン等のICT教材を活用したシミュレーション教育への取り組みと教育効果といった知見についても理解を深め、2年前期に履修する「看護シミュレーション教育学演習」の基礎とする。

(省略)

CP-6 看護専門分野に関する多様な現象から課題を見出し、シミュレーション教育を実践し研究的に取り組める能力を養成する科目(実践)

看護を取り巻く環境は、保健医療福祉情報のシステム構築や新たな医療情報サービスの確立、対象者の価値観と生活状況の多様化、全人的なケアに対するニーズの高まりなど刻々と変化している。このような現象に関する多様な情報を的確に捉え、批判的に吟味・統合して見出した課題解決に取り組む教育を設計・実践する「看護教育学演習」を専門科目として1年後期に、「看護シミュレーション教育学演習」を2年前期に配置する。

「看護シミュレーション教育学演習」は、「看護シミュレーション教育学特論」での学習内容を土台に、シミュレーション教育に関する自己

識を習得する科目として、「看護シミュレーション教育学特論」を1年前期に専門基礎科目に配置する。シミュレーション教育の基盤となる多様な学習理論や教育設計モデルの活用、教育技法、教材開発技法等について、国内外の書籍・研究論文等を活用しながら系統的に学習する。また、国内外のシミュレーション教育に関する研究や資料等から収集した知見を収集し、それらを体系的にまとめる中でシミュレーション教育を実践する教育者や研究者に求められる能力や日本におけるシミュレーション教育普及の課題、および学術的発展の可能性について考察する。さらに、VRや本学のオリジナル教材であるミッションタウン等のICT教材を活用したシミュレーション教育への取り組みと教育効果といった知見についても理解を深め、1年後期に履修する「看護シミュレーション教育学演習」の基礎とする。

(省略)

CP-6 看護専門分野に関する多様な現象から課題を見出し、シミュレーション教育を実践し研究的に取り組める能力を養成する科目(実践)

看護を取り巻く環境は、保健医療福祉情報のシステム構築や新たな医療情報サービスの確立、対象者の価値観と生活状況の多様化、全人的なケアに対するニーズの高まりなど刻々と変化している。このような現象に関する多様な情報を的確に捉え、批判的に吟味・統合して見出した課題解決に取り組む教育を設計・実践する「看護教育学演習」と「看護シミュレーション教育学演習」を専門科目として1年後期に配置する。

「看護シミュレーション教育学演習」は、「看護シミュレーション教育学特論」での学習内容を土台に、シミュレーション教育に関する自己

のテーマおよび課題を取り入れたシミュレーション教育を設計し、実践した結果から教育目標の達成度等の評価を行い、教育設計や技法等今後の課題について考察する。また、「看護教育学演習」は看護教育学特論[削除]での学びを土台に、自己の教育実践について分析した上で、今後の看護専門分野に関する看護教育について自己の課題や取り組みたいテーマを明確にする。課題におけるリサーチクエスチョンをもとに教授モデルや教育技法、教材開発など研究的に取り組み、実践後に教育目標の到達度の評価を行い、自己の課題について考察する。看護教育学演習を実践した結果をもとに、特別研究につなげる。

(省略)

2. カリキュラム構成

(省略)

3) 専門科目

専門基礎科目での学習を土台に、シミュレーション教育者・研究者としての実践能力を育成する科目として「看護シミュレーション教育学演習」2単位を配置し、シミュレーション教育に特化した教育設計法、実践・評価のプロセスを実践的・研究的に検証する。また、「看護教育学演習」は、「看護教育学特論」[削除]での学習に基づき、看護専門分野（看護学領域）における教育設計・実践・評価のプロセスを実践的・研究的に取り組む科目として4単位とした。

(省略)

のテーマおよび課題を取り入れたシミュレーション教育を設計し、実践した結果から教育目標の達成度等の評価を行い、教育設計や技法等今後の課題について考察する。また、「看護教育学演習」は看護教育学特論とシミュレーション教育学演習での学びを土台に、自己の教育実践について分析した上で、今後の看護専門分野に関する看護教育について自己の課題や取り組みたいテーマを明確にする。課題におけるリサーチクエスチョンをもとに教授モデルや教育技法、教材開発など研究的に取り組み、実践後に教育目標の到達度の評価を行い、自己の課題について考察する。看護教育学演習を実践した結果をもとに、特別研究につなげる。

(省略)

2. カリキュラム構成

(省略)

3) 専門科目

専門基礎科目での学習を土台に、シミュレーション教育者・研究者としての実践能力を育成する科目として「看護シミュレーション教育学演習」2単位を配置し、シミュレーション教育に特化した教育設計法、実践・評価のプロセスを実践的・研究的に検証する。また、「看護教育学演習」は、「看護教育学特論」と「看護シミュレーション教育学演習」での学習に基づき、看護専門分野（看護学領域）における教育設計・実践・評価のプロセスを実践的・研究的に取り組む科目として4単位とした。

(省略)

| | |
|--|--|
| <p>V. 教育方法、履修指導、研究指導の方法及び修了要件</p> <p>(省略)</p> <p>3. 配当年次</p> <p>(省略)</p> <p>専門科目は、<u>2年前期に「看護シミュレーション教育学演習」、1年後期に「看護教育学演習」</u>を配置し、「特別研究」は、1年次から2年次にかけて配置する。また、土曜日、夏季・冬季の期間に集中開講し、学生の学習ニーズに広く対応する。</p> | <p>V. 教育方法、履修指導、研究指導の方法及び修了要件</p> <p>(省略)</p> <p>3. 配当年次</p> <p>(省略)</p> <p>専門科目は、<u>1年後期に「看護シミュレーション教育学演習」「看護教育学演習」</u>を配置し、「特別研究」は、1年次から2年次にかけて配置する。また、土曜日、夏季・冬季の期間に集中開講し、学生の学習ニーズに広く対応する。</p> |
|--|--|

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (資料5: 教育課程の全体像) (P6)

| 新 | 旧 |
|--|--|
| <p>(資料1参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」 1年 <u>後期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」 <u>2年 前期</u></p> | <p>(資料1参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」 1年 <u>前期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」 <u>1年 後期</u></p> |

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (資料7: 履修モデル) (P8~10)

| 新 | 旧 |
|--|--|
| <p>(資料2-1; 履修モデルA参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」</p> <p>1年 <u>後期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」</p> <p><u>2年 前期</u></p> | <p>(資料2-1; 履修モデルA参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」</p> <p>1年 <u>前期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」</p> <p><u>1年 後期</u></p> |
| <p>(資料2-2; 履修モデルB参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」</p> <p><u>2年 後期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」</p> <p><u>3年 前期</u></p> | <p>(資料2-2; 履修モデルB参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」</p> <p><u>1年 前期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」</p> <p><u>1年 後期</u></p> |

| | |
|--|--|
| <p>(資料 2-3 ; 履修モデル C 参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」 <u>2年 後期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」 <u>3年 前期</u></p> | <p>(資料 2-3 ; 履修モデル C 参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」 <u>1年 前期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」 <u>1年 後期</u></p> |
|--|--|

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (資料 13 : 研究科及び学部 の 時間割) (P22)

| 新 | 旧 |
|--|--|
| <p>(資料 3 参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」 1年 <u>後期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」 <u>2年 前期</u></p> | <p>(資料 3 参照)</p> <p>「看護シミュレーション教育学特論」 1年 <u>前期</u></p> <p>「看護シミュレーション教育学演習」 <u>1年 後期</u></p> |

(改善事項) 看護学研究科 看護学専攻 (M)

2. <図書館の開館時間の対応>

図書館の開館時間について、例えば、最終講義の終了時刻が 20 時 50 分までのところ、図書館の閉館時刻は 20 時 00 分となっているなど、社会人を含めた本研究科の多様な学生の利便性に配慮した開館時間となっているか判然としない。このため、本学の図書館の開館時間が、受け入れる学生の利便性に配慮し、本研究科の教育研究上支障のないものであることを明確に説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。

(対応)

図書館の開館時間について、本研究科の学生が最終講義終了後に利用ができるよう、また講義がない日も本学で教育研究活動ができるよう、22 時 00 分まで開館することとする。

(説明)

社会人を含めた本研究科の学生の教育研究環境について、最終講義終了後も図書館資料等を活用した教育研究活動ができるよう整備する。具体的には、最終講義終了時刻が 20 時 50 分であり、終了後 1 時間図書館を開館することとし、教育研究環境を提供する。平日 22 時 00 分まで、土曜日 12 時 55 分まで開館することにより、最終講義後はもちろんのこと、講義がない曜日についても本学において教育研究活動を行うことが可能となり、学生の利便性を向上させることとする。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (P21、P27)

| 新 | 旧 |
|---|---|
| Ⅷ.「大学院設置基準」第 2 条の 2 又は第 14 条による教育方法の実施 | Ⅷ.「大学院設置基準」第 2 条の 2 又は第 14 条による教育方法の実施 |
| (省略) | (省略) |
| 5. 図書館・情報処理施設などの利用方法 社会人学生の利便を図る為、図書館は、平日 8 時 30 分から <u>22 時まで</u> 、土曜日 9 時から 12 時 55 分まで開館する。 | 5. 図書館・情報処理施設などの利用方法 社会人学生の利便を図る為、図書館は、平日 8 時 30 分から <u>20 時まで</u> 、土曜日 9 時から 12 時 55 分まで開館する。 |
| (省略) | (省略) |

| | |
|---|---|
| <p>XII. 施設・設備等の整備計画</p> <p>(省略)</p> <p>4. 図書等の資料及び図書館の整備計画</p> <p>(1) 図書館の整備計画</p> <p>(省略)</p> <p>なお、学生の学習支援を図るため、開館時間は平日 8 時 30 分から <u>22 時まで</u>、土曜日 9 時から 12 時 55 分までとし、授業開始前及び終了後に利用できるよう対応している。</p> | <p>XII. 施設・設備等の整備計画</p> <p>(省略)</p> <p>4. 図書等の資料及び図書館の整備計画</p> <p>(1) 図書館の整備計画</p> <p>(省略)</p> <p>なお、学生の学習支援を図るため、開館時間は平日 8 時 30 分から <u>20 時まで</u>、土曜日 9 時から 12 時 55 分までとし、授業開始前及び終了後に利用できるよう対応している。</p> |
|---|---|

福岡女学院看護大学大学院看護学研究科 教育課程の全体像

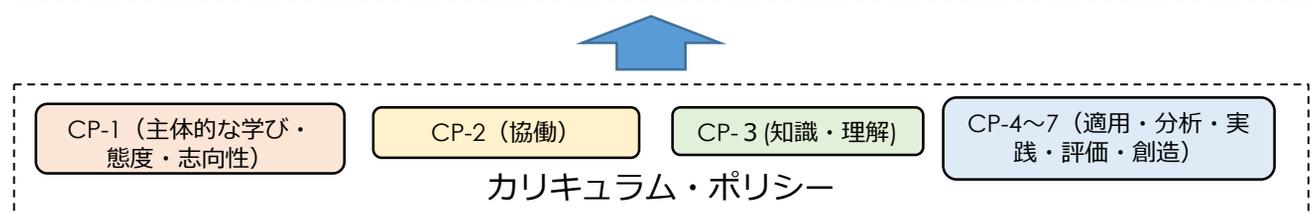
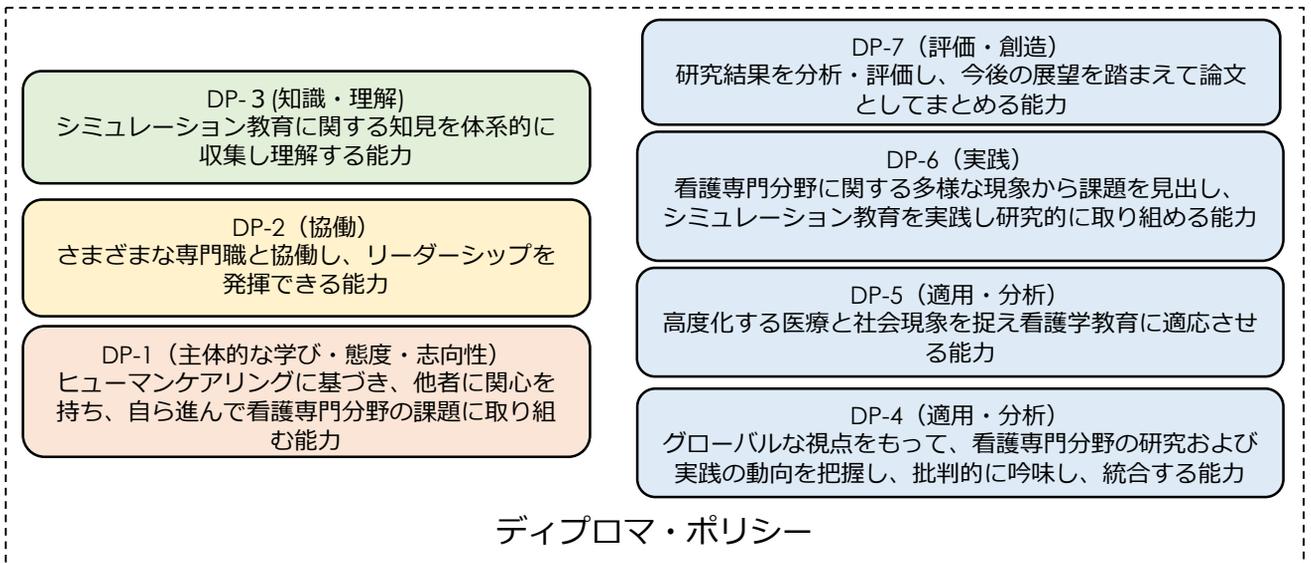
本研究科の目的：キリスト教精神およびヒューマンケアリングに基づき、シミュレーション教育を中心とした看護学教育が実践できる教育者・研究者を育成し社会に貢献することを目的とする。

教育目標：本研究科は、看護学における創造性豊かな優れた研究・開発能力を有する教育者・研究者の養成および、シミュレーション教育を中心とした看護教育学分野における研究マインドをもつ実践的な指導者や教育者を養成することを目標とする

養成を目指す人材像

- 1) 看護系大学および看護師等養成所において看護学の教育者・研究者として寄与できる人材
- 2) 多様な場においてシミュレーション教育を中心とした新しい看護学教育の技法を柔軟に活用できる人材
- 3) 病院等の施設においてシミュレーション教育を取り入れた若手職員の育成を担う人材

基礎となる能力：シミュレーション教育を中心とした看護学教育の実践能力と研究能力



学士課程で育成してきた**学力の3要素**(知識・技能、思考力・判断力、協働)や**学士力**(知識・理解、協働、態度・志向性)を発展させる教育課程を構築

福岡女学院看護大学大学院看護学研究科 教育課程の全体像

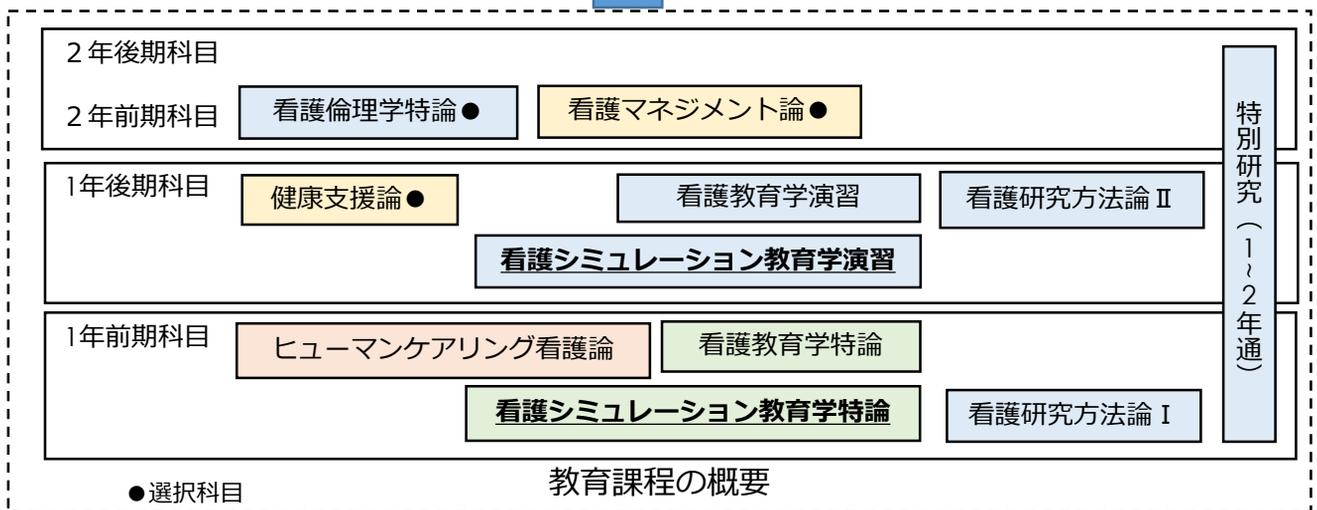
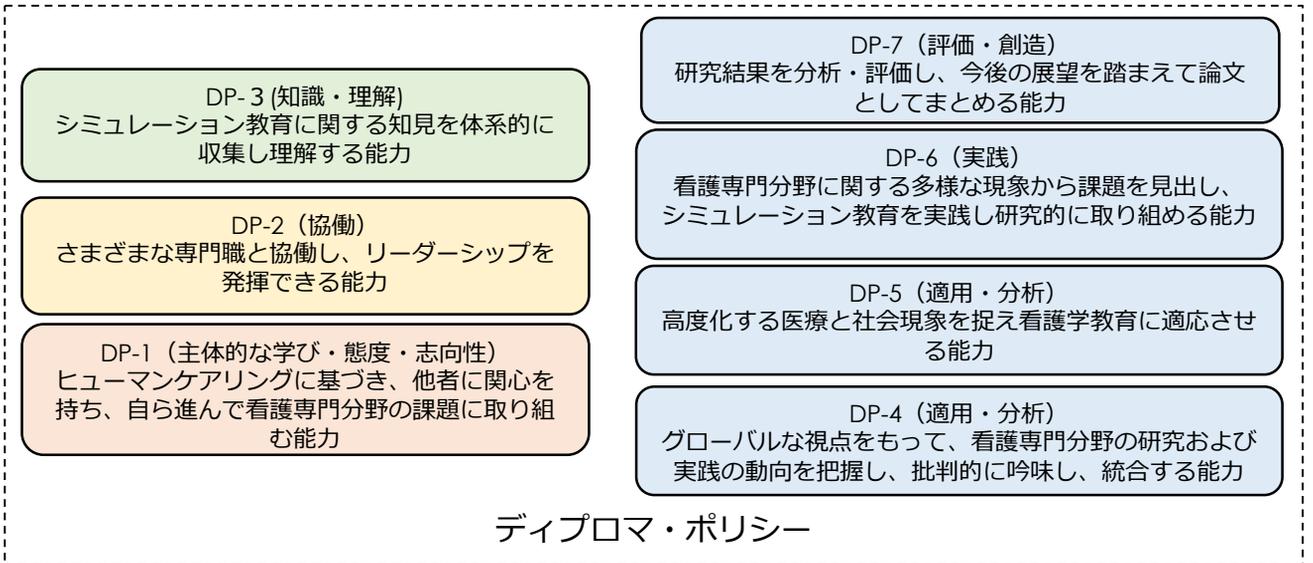
本研究科の目的：キリスト教精神およびヒューマンケアリングに基づき、シミュレーション教育を中心とした看護学教育が実践できる教育者・研究者を育成し社会に貢献することを目的とする。

教育目標：本研究科は、看護学における創造性豊かな優れた研究・開発能力を有する教育者・研究者の養成および、シミュレーション教育を中心とした看護教育学分野における研究マインドをもつ実践的な指導者や教育者を養成することを目標とする

養成を目指す人材像

- 1) 看護系大学および看護師等養成所において看護学の教育者・研究者として寄与できる人材
- 2) 多様な場においてシミュレーション教育を中心とした新しい看護学教育の技法を柔軟に活用できる人材
- 3) 病院等の施設においてシミュレーション教育を取り入れた若手職員の育成を担う人材

基礎となる能力：シミュレーション教育を中心とした看護学教育の実践能力と研究能力



学士課程で育成してきた**学力の3要素**(知識・技能、思考力・判断力、協働)や**学士力**(知識・理解、協働、態度・志向性)を発展させる教育課程を構築

【新】

① 看護系大学および看護師等養成所において看護学の教育者・研究者として寄与できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 8 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| 小計 | | | 10 | | |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 4 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| 小計 | | | 8 | | |
| 合計 | | | | 30 | |

② 多様な場においてシミュレーション教育を中心とした新しい看護学教育の技法を柔軟に活用できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----|------|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 8 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 8 |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | 小計 | | | 6 | |
| 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 | |
| 小計 | | | 8 | | |
| 合計 | | | | 30 | |

③ 病院等の施設においてシミュレーション教育を取り入れた若手職員の育成を担う人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----|------|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 8 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| 小計 | | | 10 | | |
| 2年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | 小計 | | | 4 | |
| 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 | |
| 小計 | | | 8 | | |
| 合計 | | | | 30 | |

【旧】

① 看護系大学および看護師等養成所において看護学の教育者・研究者として寄与できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 | |
|------|----|-----------------|-------|----------|-----|----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 | |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | - | |
| | 小計 | | | | | 10 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 | |
| | | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 | |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 | |
| 特別研究 | | 必修 | 1 | - | | |
| 小計 | | | | | 10 | |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 | |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | - | |
| | 小計 | | | | | 2 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 | |
| 小計 | | | | | 8 | |
| 合計 | | | | | 30 | |

② 多様な場においてシミュレーション教育を中心とした新しい看護学教育の技法を柔軟に活用できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 | |
|----|------|-----------------|-------|----------|-----|----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 | |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | - | |
| | 小計 | | | | | 10 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 | |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | - | |
| 小計 | | | | | 8 | |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 | |
| | | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 | |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | - | |
| | 小計 | | | | | 4 |
| 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 | | |
| 小計 | | | | | 8 | |
| 合計 | | | | | 30 | |

③ 病院等の施設においてシミュレーション教育を取り入れた若手職員の育成を担う人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 | |
|------|----|-----------------|-------|----------|-----|----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 | |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | - | |
| | 小計 | | | | | 10 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 | |
| | | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 | |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 | |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 | |
| 特別研究 | | 必修 | 1 | - | | |
| 小計 | | | | | 10 | |
| 2年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 | |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | - | |
| | 小計 | | | | | 2 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 | |
| 小計 | | | | | 8 | |
| 合計 | | | | | 30 | |

【新】

① 看護系大学および看護師等養成所において看護学の教育者・研究者として寄与できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|------|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 4 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 4 |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| 特別研究 | 必修 | 1 | — | | |
| 小計 | | | 6 | | |
| 3年 | 前期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 2 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| 小計 | | | 8 | | |
| 合計 | | | | | 30 |

② 多様な場においてシミュレーション教育を中心とした新しい看護学教育の技法を柔軟に活用できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|------|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 2 |
| 2年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| 特別研究 | 必修 | 1 | — | | |
| 小計 | | | 6 | | |
| 3年 | 前期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 2 | — |
| | | 小計 | | | 2 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| 小計 | | | 8 | | |
| 合計 | | | | | 30 |

③ 病院等の施設においてシミュレーション教育を取り入れた若手職員の育成を担う人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|------|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 4 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 4 |
| 2年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| 特別研究 | 必修 | 1 | — | | |
| 小計 | | | 6 | | |
| 3年 | 前期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 2 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| 小計 | | | 8 | | |
| 合計 | | | | | 30 |

【旧】

① 看護系大学および看護師等養成所において看護学の教育者・研究者として寄与できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----------|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| 看護研究方法論Ⅱ | | 必修 | 1 | 2 | |
| | 小計 | | | 6 | |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| 小計 | | | | 4 | |
| 3年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| | 小計 | | | 8 | |
| 合計 | | | | | 30 |

② 多様な場においてシミュレーション教育を中心とした新しい看護学教育の技法を柔軟に活用できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----------|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 8 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| 看護研究方法論Ⅱ | | 必修 | 1 | 2 | |
| 小計 | | | | 4 | |
| 2年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| 小計 | | | | 4 | |
| 3年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 2 | — |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| | 小計 | | | 8 | |
| 合計 | | | | | 30 |

③ 病院等の施設においてシミュレーション教育を取り入れた若手職員の育成を担う人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----------|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| 看護研究方法論Ⅱ | | 必修 | 1 | 2 | |
| | 小計 | | | 6 | |
| 2年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| 小計 | | | | 4 | |
| 3年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | — |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| | 小計 | | | 8 | |
| 合計 | | | | | 30 |

【新】

① 看護系大学および看護師等養成所において看護学の教育者・研究者として寄与できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|------|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 4 |
| | 後期 | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| 小計 | | | | 2 | |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 6 |
| 3年 | 前期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 2 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| 特別研究 | | 必修 | 1 | － | |
| 小計 | | | | 2 | |
| 4年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| 合計 | | | | | 30 |

② 多様な場においてシミュレーション教育を中心とした新しい看護学教育の技法を柔軟に活用できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----|------|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 4 |
| | 後期 | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| 小計 | | | | 2 | |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 6 |
| 3年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | 小計 | | | 4 | |
| 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － | |
| | 小計 | | | 0 | |
| 4年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| 合計 | | | | | 30 |

③ 病院等の施設においてシミュレーション教育を取り入れた若手職員の育成を担う人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|------|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 4 |
| | 後期 | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| 小計 | | | | 2 | |
| 2年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 6 |
| 3年 | 前期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 2 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| 特別研究 | | 必修 | 1 | － | |
| 小計 | | | | 2 | |
| 4年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| 合計 | | | | | 30 |

【旧】

① 看護系大学および看護師等養成所において看護学の教育者・研究者として寄与できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| 小計 | | | | 4 | |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 4 |
| | | | | | |
| 3年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 2 |
| | | | | | |
| 4年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| | | 小計 | | | 8 |
| 合計 | | | | | 30 |

② 多様な場においてシミュレーション教育を中心とした新しい看護学教育の技法を柔軟に活用できる人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 4 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 2 |
| | | | | | |
| 2年 | 前期 | 看護倫理学特論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 8 |
| | 後期 | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| | 小計 | | | 6 | |
| 3年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 2 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | | | | | |
| 4年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| | | 小計 | | | 8 |
| 合計 | | | | | 30 |

③ 病院等の施設においてシミュレーション教育を取り入れた若手職員の育成を担う人材

| 学年 | 学期 | 科目名 | 必修・選択 | 週当たり授業回数 | 単位数 |
|----|----|-----------------|-------|----------|-----|
| 1年 | 前期 | ヒューマンケアリング看護論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護シミュレーション教育学特論 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅰ | 必修 | 1 | 2 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護シミュレーション教育学演習 | 必修 | 1 | 2 |
| | | 看護研究方法論Ⅱ | 必修 | 1 | 2 |
| 小計 | | | | 4 | |
| 2年 | 前期 | 看護マネジメント論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 看護教育学特論 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 6 |
| | 後期 | 看護教育学演習 | 必修 | 2 | 4 |
| | | 小計 | | | 4 |
| | | | | | |
| 3年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 健康支援論 | 選択 | 1 | 2 |
| | | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 2 |
| | | | | | |
| 4年 | 前期 | 特別研究 | 必修 | 1 | － |
| | | 小計 | | | 0 |
| | 後期 | 特別研究 | 必修 | 1 | 8 |
| | | 小計 | | | 8 |
| 合計 | | | | | 30 |

研究科及び学部の時間割

●研究科の時間割

新

前期

| 曜日 | 時限 | 1 | 2 | 礼拝 | 昼休 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|----|----|--------------------|------------|------------|------------|---------------------------------------|----------------------------|--------------------------|--------------------|--------------------|
| | 時間 | 9:00 } | 10:40 } | 12:15 } | 12:35 } | 13:25 } | 15:05 } | 16:45 } | 17:40 } | 19:20 } |
| | | 10:30 | 12:10 | 12:35 | 13:25 | 14:55 | 16:35 | 18:15 | 19:10 | 20:50 |
| 月 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 火 | 1年 | | | | | | 特別研究 306・307ゼミ室 | | | 特別研究 306・307ゼミ室 |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 水 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | 特別研究 306・307ゼミ室 | | 特別研究 306・307ゼミ室 | |
| 木 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 金 | 1年 | 看護教育学特論◎ 306ゼミ室 | | | | 看護研究方法論 I ◎ 306ゼミ室 | ヒューマンリソク看護論◎ 306ゼミ室 | | | |
| | 2年 | | | | | 看護シミュレーション教育学演習◎ シミュレーションルーム1 TBL1 | 看護マナジメント論 ○○○ 307ゼミ室 | 看護倫理学特論 ○○○ 307ゼミ室 | | |
| 土 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |

後期

| 曜日 | 時限 | 1 | 2 | 礼拝 | 昼休 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|----|----|------------------------|---------------------------------------|------------|------------|---|--------------------|-------------------------|--------------------|--------------------|
| | 時間 | 9:00 } | 10:40 } | 12:15 } | 12:35 } | 13:25 } | 15:05 } | 16:45 } | 17:40 } | 19:20 } |
| | | 10:30 | 12:10 | 12:35 | 13:25 | 14:55 | 16:35 | 18:15 | 19:10 | 20:50 |
| 月 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 火 | 1年 | | | | | | 特別研究 306・307ゼミ室 | | | 特別研究 306・307ゼミ室 |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 水 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | 特別研究 306・307ゼミ室 | | 特別研究 306・307ゼミ室 | |
| 木 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 金 | 1年 | 看護研究方法論 II ◎ 306ゼミ室 | 看護シミュレーション教育学特論◎ シミュレーションルーム1 TBL1 | | | 看護教育学演習 306・307ゼミ室、シミュレーションルーム1 TBL1 | | 健康支援論○○○ ◎ 306ゼミ室 | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 土 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |

○=選択科目

●=隔年開講

◎=オムニバス方式

□=昼間

■=夜間

■=昼夜共通授業

研究科及び学部の時間割

●研究科の時間割

旧

前期

| 曜日 | 時限 | 1 | 2 | 礼拝 | 昼休 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|----|----|--------------------|------------|------------|------------|-------------------------|--|--------------------------------|--------------------|--------------------|
| | 時間 | 9:00 } | 10:40 } | 12:15 } | 12:35 } | 13:25 } | 15:05 } | 16:45 } | 17:40 } | 19:20 } |
| | | 10:30 | 12:10 | 12:35 | 13:25 | 14:55 | 16:35 | 18:15 | 19:10 | 20:50 |
| 月 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 火 | 1年 | | | | | | 特別研究 306・307ゼミ室 | | | 特別研究 306・307ゼミ室 |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 水 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | 特別研究 306・307ゼミ室 | | 特別研究 306・307ゼミ室 | |
| 木 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 金 | 1年 | 看護教育学特論◎ 306ゼミ室 | | | | 看護研究方法論 I◎ 306ゼミ室 | 看護シミュレーション教 育学特論◎ シミュレーションルーム1 TBL1 | ヒューマンケアリング' 看 護論◎ 306ゼミ室 | | |
| | 2年 | | | | | | 看護マシ'メント論 ○○○ 307ゼミ室 | 看護倫理学特論 ○○○ 307ゼミ室 | | |
| 土 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |

後期

| 曜日 | 時限 | 1 | 2 | 礼拝 | 昼休 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|----|----|--------------------------|--|------------|------------|--|--------------------|------------------------|--------------------|--------------------|
| | 時間 | 9:00 } | 10:40 } | 12:15 } | 12:35 } | 13:25 } | 15:05 } | 16:45 } | 17:40 } | 19:20 } |
| | | 10:30 | 12:10 | 12:35 | 13:25 | 14:55 | 16:35 | 18:15 | 19:10 | 20:50 |
| 月 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 火 | 1年 | | | | | | 特別研究 306・307ゼミ室 | | | 特別研究 306・307ゼミ室 |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 水 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | 特別研究 306・307ゼミ室 | | 特別研究 306・307ゼミ室 | |
| 木 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |
| 金 | 1年 | 看護研究方法論II ◎ 306ゼミ室 | 看護シミュレーション教 育学演習◎ シミュレーションルーム1 TBL1 | | | 看護教育学演習 306・307ゼミ室、シミュレーションルーム1 TBL1 | | 健康支援論○○ ◎ 306ゼミ室 | | |
| | 2年 | | | | | | | 306ゼミ室 | | |
| 土 | 1年 | | | | | | | | | |
| | 2年 | | | | | | | | | |

○=選択科目

●=隔年開講

◎=オムニバス方式

□=昼間

■=夜間

■=昼夜共通授業